

浦河べてるの家 ウィンタースクール (2016)

参加者募集

主催：東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「多文化共生・統合人間学」プログラム(IHS)
「科学技術と共生社会」教育プロジェクト

期間：2016年2月3日(水)～10日(水) ※3日朝東京発、10日夜東京着
(全日程参加を原則としますが、事情によっては部分参加も認めます。)

参加資格：IHSプログラム生※

募集人数：5～10名程度

※IHSプログラム生以外の東京大学大学院生も参加可能ですが、費用は自己負担となります。

目的：「精神障害等をかかえた当事者の地域活動拠点」である浦河べてるの家（北海道浦河町）の一週間を経験し、浦河べてるの家のメンバーやスタッフ、地域の関係者と交流するとともに、科学（人文社会科学を含む）や技術が精神障害者の福祉や生活にとってどのように寄与できるのかを考え、提案することを目的とします。

費用：航空運賃・宿泊費等、ウィンタースクールの参加に伴う費用は「多文化共生・統合人間学」プログラム「科学技術と共生社会」教育プロジェクトから支出されます。

参加条件：参加院生には1人20分程度の発表を浦河べてるの家で行っていただきます。発表内容は自分の専門分野に関連し、浦河べてるの家や精神障害、障害一般をテーマとしたものとします。また、ウィンタースクールの企画・運営に参加していただくほか、ウィンタースクール終了後に参加レポート（1,000～3,000字程度）を執筆していただきます。

申し込み方法：参加希望者は氏名と所属専攻、学年、発表タイトル（仮のタイトルで構いません）を明記の上、12月20日(日)までに申し込んでください。

申し込み先：プロジェクト3（担当：西堤）project3[at]ihs.c.u-tokyo.ac.jp（[at]を@に変えてください）

責任者：石原孝二 cishi08[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]を@に変えてください）

